

1 業務の履行状況

評価 : A・B・C・D

A: 仕様書等の内容について高レベルで実施され、計画を上回る実績(効果)があり、優れた管理がなされている。  
 B: 概ね仕様書等の内容通り実施され、計画どおりの実績(効果)があり、適切な管理が行われている。  
 C: 一部、改善・工夫を要する事項が見られたが、改善済み、または改善される見込みである。  
 D: 仕様書等の内容に対し、不適切な事項が認められ、改善を要する。

	評価指標		目標値実績	達成率	履行状況	自己評価	評価	
	県の要求水準・仕様書	事業計画・目標値等						
NPOに関する県民理解の促進	①情報収集・情報提供業務	ア 団体、活動、イベント、助成金等の情報収集及び情報発信	ホームページ、メールマガジン(自主)及チラシ配架により広く情報発信する。	-	実施	届けられた情報のほか、助成金情報などは積極的に収集し、随時情報発信をしました。また、必要に応じてメールマガジンは臨時号を発行しました。	B	B
		イ NPO法人の閲覧資料の整備	随時	-	実施	提出あり次第速やかに配架しました。	B	
		ウ 関連書籍の整備、貸出	計画的な図書購入及び配架コーナーの整理整頓	-	実施	定期的に整理整頓に取り組みました。	B	
		エ 機関誌、資料等情報収集	随時	-	実施	収集した資料等は速やかに配架して情報提供につとめています。	B	
		オ 団体の情報公開支援	随時	-	実施	情報提供されたり、新聞等記事に取り上げられた登録団体やNPO法人の活動は、団体ファイルに綴って情報コーナーに配架し、情報発信に努めています。	B	
		カ 蔵書目録の情報提供	随時	-	実施	目録更新の都度、速やかに情報提供につとめています。	B	
		キ レターケースの設置、運用・管理	随時	-	実施	適切な管理に取り組みました。	B	
		ク その他NPO・ボランティア活動の活性化に有益と思われる事項	県民プラザ等での情報発信イベント開催 学校での次世代育成出前講座の開催(自主)	-	実施	11月のN活フェア開催にあわせて、団体交流会を開催しました。 活動体験7団体、活動紹介展示11団体	A	
②ホームページ等の運営管理	ア ホームページ、掲示板の運営管理	提供された情報等の迅速な発信 目標:HP更新 20日/月 HP・ブログアクセス数;7,000件/月	更新日数: 285/240日 アクセス件数 37,168/84,000件	更新 118% HP 44.2%	HP更新日数285日(23.7日/月) HPアクセス数:37,168件(3,097件/月) ブログアクセス数:197,883件(16,490件/月) FBリーチ数:36,981件(3,081件/月) 昨年度からSNSの活用を進め、HPのほかブログやFB、ツイッターを活用した情報発信により、より多くの方にアクセス頂ける状態を確保しています。	B	B	
③相談等業務	ア 協働、NPO、ボランティア等に関する相談対応	随時	-	実施	相談件数:219件 アンケート回答からもわかるように、相談機能について知らない方も多と思われることから、相談窓口について広報を強化する必要が	A	B	
	イ 活動希望者と受入れ団体、協働のコーディネート	コーディネート機能、体制の構築と県社協との連携	-	実施	相談された案件については、関係機関を紹介するなど適切な対応をしています。特に、福祉施設でのボランティア希望者については、県社協と協力して行っています。	B		
	ウ 出前相談会の実施(年9回程度)	6月~2月の間に、中間支援NPOや市町村等と調整の上、開催	-	実施	フォーラムや研修にあわせて、個別相談ブースを設けて実施しています。 10月紫波町、11月一関市、久慈市、宮古市、1月久慈市、2月一関市、3月釜石市	B		
④運営委員会の設置運営	ア 第三者評価の実施(年4回)	第1回:5月開催以降、日程調整の上、開催	4回/3回	75%	10月、1月、3月開催	B	B	
⑤災害時の対応	ア 災害時における災害ボランティアセンターとの連携	随時。定期的な情報交換を行う。	-	実施	県社会福祉協議会ボランティア担当者と意見交換を行いました。	C		

情報誌	①NPO・ボランティア活動情報誌「PIN」の作成、配布	ア 作成・発行 イ 編集会議	4回/年 発行(6月、9月、11月、2月) 各5,000部	4回 4回	100%	ア 6月、9月、12月発行済 2月 各5000部 イ 発行前後に実施	B	A
県活センター運営調整	①総合受付	ア 各センター等への案内	随時	-	実施	適切に対応しています。又、各センターの訪問予約者等あらかじめ情報を頂くことでスムーズな連役を心がけています。	B	A
		イ 団体活動室等貸出業務及び利用状況取りまとめ	随時	-	実施	適切に実施しています。	B	
		ウ 利用者アンケートの実施	1回/年(2月実施予定)	1回 1回	100%	2月実施 410団体中189団体回答。アンケート結果については、県担当課とその対応等について協議し、回答を公表していくこととしています。	A	
		エ 利用者懇談会の開催	1回/年(2月実施予定)	1回 1回	100%	2月27日実施 30団体参加 意見等を参考に、次年度の事業計画に反映させる方向で取り組みます。	A	
	②運営調整会議の開催	ア 連絡調整会議の開催	1回/月 情報共有・発信などの協力体制構築	毎月1回 毎月1回	100%	毎月1回、県民活動交流センター長会議を開催。イベントとしては、6、10月に復興バザーを開催した。	B	A
③共用施設・備品の貸出等	ア 施設、備品の貸出 イ 修繕の対応	随時			県備品だけではなく、法人所有の備品で対応可能なものについて対応するなど利用者の利便性アップにつとめました。修繕については、県担当課と連携し、迅速に対応しました。	A	A	
その他	①市民活動活性化	ア NPO対象専門研修会の開催	入門講座 2回/月:5月~7月 レベルアップ講座 1回/月:8月~2月	入門 6回 8回 レベルアップ 7回 1回	入門 133% レベルアップ 14%	入門講座 2回/月:6月~9月 レベルアップ講座 1回/月:11月 ※日程調整や他中間支援NPO等との調整が足りなく、レベルアップ講座の開催が少なかったです。	C	B
		イ 行政における事務事業の協働化推進	随時	-	実施	県担当課との意見交換を2回行いました。(5月、2月)	B	
		ウ 各種セミナー(協働推進、新しい公共)・協働のまちづくり出前講座の開催	4回/年:4広域圏	4回 4回	100%	10月:紫波町70名参加、11月:久慈市93名参加、2月:一関市227名参加、3月:釜石市(予定) 開催にあたっては、現地市町村、中間支援NPOと協力して実施することで周知が効果的に行われ、多くの参加がありました。	A	
		エ 先進事例情報発信	上記セミナー等に合わせて、事例発表会を実施	-	実施	上記セミナー開催時において、優良事例のパネル展示や事例発表を行いました。	B	
	②各地域の中間支援組織等との連携	ア 中間支援ネットワーク会議の開催(4回)	第1回:5月開催以降、日程調整の上、開催	4回 3回	75%	第1回:10月、第2回:1月、第3回:3月	C	C
		イ NPOの葉箱「Q&A」の作成(自主)	いわてNPO中間支援ネットワークと連携して実施	-	未実施	各団体との日程調整がつかなかったため未実施。会計講座を2回実施。(9月、3月)	D	
	③NPO等ネットワークの構築・拡充	ア NPOフリートークの開催(年4回:自主)		4回 1回	25%	NPO活動交流センター交流会として11月開催:1回	C	C
	④職員スキルアップ研修	ア NPO基礎研修(自主)		-	実施	職員研修(月2回):4~3月まで実施 ※実践として、県若者構想実現補助事業に企画提案し、盛岡・滝沢で街歩き事業を実施	A	B
		イ 専門研修受講		-	実施	コミュニティオーガナイズング研修(8月):4名参加 ファンドレイジング講座(12月):1名参加	B	
	③インターンシップ・ボランティアの受入れ	ア ボランティア登録 イ インターンシップの受入れ		-	実施	ア 登録者:2名 イ インターン:5名受入れ (産技短:2名、岩手大学:1名、県立大学:1名、ゆう・もあ・ねっと:1名) 大学へのインターン受入れ団体として登録し、NPOセクター理の理解促進にとつめました。	A	A
④業務委託者と調整	ア 月次報告書による業務遂行確認(あわせて前金払申請書提出)	毎月	-	実施	毎月実施	B	A	